

フクロウ(不苦労)な年になりますように！

## 門松と鏡餅を寄贈していただきました

12月28日、八雲産業株式会社八雲事業所からトドマツを青竹に見立てて制作した「門松」と苦労しない「不苦労」の願いを込めて同社職員の小泉健志さんにより制作されたチェーンソーアートのエゾフクロウ2体を寄贈していただきました。

また、同日に八雲町もち米生産部会からは、八雲町特産のもち米「風の子もち」を使用した鏡餅を寄贈していただきました。



## 小牧市・八雲町学習交流事業冬季派遣

### 八雲中学生6名を愛知県小牧市へ派遣しました

1月8日～10日の3日間、中学生6名を愛知県小牧市へ派遣しました。

教育委員会では、八雲町を開拓した祖先の出身地としてゆかりの深い小牧市と、八雲町の子ども達がお互いのふるさとを学びながら交流していくことを目的とした「小牧市・八雲町学習交流」を開催しており、これまでは小学生同士の受入・派遣でしたが、今回は初めて中学生が派遣されました。

夏に来町した小牧市交流団の小学生や小牧市教育委員会など関係者により歓迎会が行われ、自分の市町について写真やクイズで紹介し合うなど、交流と相互理解を深めました。

また、小牧山史跡、名古屋城、熱田神宮など八雲町とゆかりのある歴史的名所を訪れ、名古屋城では、以前に八雲町から名古屋市へ寄贈した木彫り熊を見学するなど、貴重な体験をしてきました。

